

今月から分別が増えて、面倒くさいと思う人もいれば、積極的にリサイクルしようとする人もいるでしょう。全国的にごみ減量化の意識は高まっており、よく耳にするのが「3R」です。3Rとは、リデュース（Reduce＝減量、抑制）、リユース（Reuse＝再使用）、リサイクル（Recycle＝再利用・再資源化）の頭文字をとったものです。

リデュース 減らす、縮小する、抑制すること

ごみそのものを減らしませんか。

毎日の生活の中でごみを作らない工夫をし、ごみの発生を抑制すると、結果として分別の手間が減ります。

- ・買い物袋（マイバック）を持参する
- ・買い物は必要な分だけ買う
- ・過剰包装を避ける
- ・自分専用の水筒や箸を使う
- ・リース制度を活用する（家に無駄なものが増えません）

リユース 一度使い終えたものをもう一度使うこと

再び製品として使用するまでの手間や、かかるお金も少なくなり、地球にとっても優しい行動です。

- ・詰め替えできる製品は詰め替え用を利用する
- ・フリーマーケットを利用する
- ・紙皿や紙コップを使わず、自分専用の水筒や箸を使う（リデュースにもつながります）
- ・ティッシュペーパーをなるべく使わず、ぞうきん・ふきんなどを利用する。

リサイクル 一度使い終えたものを原料（資源）として、別の形で使うこと

限りある資源を効率よく使う有効な手段です。「混ぜればごみ、分ければ資源」です。

- ・ごみの分別をきちんとする

4月1日スタート 新しいごみ処理

留萌市、増毛町、小平町の3市町によるごみの共同処理が始まります。分別方法、収集日などが変わりますので、収集体制表で確認し排出してください。

生ごみの 出し方

- ①水切りをしてください。
- ②新聞紙は指定ごみ袋に入れないでください。（指定ごみ袋に生ごみを直接入れてください。）
- ③冷凍したまま指定ごみ袋に入れないでください。
- ④生ごみコンテナはクリーンステーションの中で使用してください。
- ⑤生ごみコンテナには、直接生ごみを入れないで、指定ごみ袋に入れたものを置いてください。

限りある資源を守るためにも、使い終わったものをごみとして捨てるのではなく、資源として再び活用できないかを考えて、行動していきましょう。

市・環境保全課
☎42-1806

犬・猫の適切な管理とマナーを守ろう

4月1日～9月30日は野犬掃とう期間です。

春先には犬の放し飼いが多く、噛み付き事故やフン公害の発生につながります。

また、野良猫にエサを与えているなどの苦情も多数寄せられています。

犬・猫の適切な飼育管理をお願いします。

飼育管理の注意点

- 犬 ①散歩時には必ずリード（引き綱）を付け、リードは短く持ちましょう。
②犬のフンは必ず拾って持ち帰りましょう。
- 猫 ①猫は室内で飼いましょう。
②野良猫にはエサを与えないようにしましょう。

市・環境保全課 ☎42-1806